取扱説明書

モノタロウ ハンドナッター（片手式）

注文コード：65892234

このたびは、ハンドナッター（片手式）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

1 特長

●アルミニウム製、スチール製、ステンレス製のかしめナットをかしめることができます。
●M3～M6のかしめナットに対応したマンドリルが付属しています。
※アルミニウム製かしめナットはM3～M6まで、スチール製かしめナットはM3～M5まで、ステンレス製かしめナットはM3～M4までのかしめに対応しています。
●片手式ハンドルタイプなので、片手で簡単にかしめナットをかしめることができます。

2 安全にお使いいただくために

ご使用前に必ず本書をよくお読みになり、本製品の使用方法をよく理解してからご使用ください。使用方法が不明な場合は絶対に使用せずに、弊社にご相談ください。
十分な経験と資格のある人が、本製品の構造と構成部品をよく理解した上で、責任を持ってご使用ください。
警告・注意事項をよく守り、安全に十分配慮しご使用ください。取扱いを誤ると、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が切迫して想定される内容を示しています。

●本製品は、アルミニウム製、スチール製、ステンレス製の専用ナット（かしめナット）を、かしめることを目的として作られています。他の用途での使用は絶対におやめください。
●本製品の分解・修理・改造はしないでください。事故の原因となり危険です。
●使用前に、必ず各部に異常がないか点検してください。
●本製品は、大切に取扱ってください。強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常がないか点検してください。
●本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、弊社に点検または修理をご依頼ください。
●過労と思われるときや飲酒後、薬物を服用しているときなどに、本製品を使用しないでください。判断力が低下し、重大な事故の原因となることがあります。
●以下の環境での使用は大変危険です。絶対におやめください。
◆雨天・強風・雷など悪天候時　◆湿った場所、濡れた場所　◆傾斜のある場所、不安定な場所　◆40℃以上になる高温な場所　◆直射日光のあたる場所
◆火気や可燃性のガス・液体のある場所　◆通気が悪く換気のできない場所　◆使用上障害となる物がある場所
●作業状況に合わせて、安全手袋、耳栓、防塵マスク、安全帽、安全靴、作業服などの安全保護具を着用してください。
●サイズの極端に大きい衣服やズボンなど、巻込みのおそれがある衣服や作業服は、着用しないでください。必ず、体に合った作業服を着用してください。
●作業者以外は、作業場に近づけないでください。特に、お子様は、絶対に近づけないでください。
●ノーズピース、マンドリル、かしめナットは小さな部品です。お子様が誤って口に入れないよう、十分ご注意ください。
●高所作業では、下に人がいないことをご確認ください。万が一、落下した場合、重大な事故の原因となります。
●作業する対象物がしっかり固定された状態で作業してください。ケガの原因となります。
●ハンドルの可動部に指や手を挟むと、ケガをするおそれがあります。取扱いには十分ご注意ください。
●ハンドルにパイプを差込んで使用しないでください。本体破損や、思わぬ事故の原因となります。
●本製品をハンマーで叩かないでください。本体破損や、思わぬ事故の原因となります。
●使用しないときは、施錠できる場所に保管してください。
●本製品を他人に貸すときは、必ず本書も一緒に渡し、使用方法を十分理解してもらってください。誤った使用により、ケガや事故の原因となります。
●誤った使用方法により、本製品が破損したり、人体への損傷や物品への損害が生じた場合、弊社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。

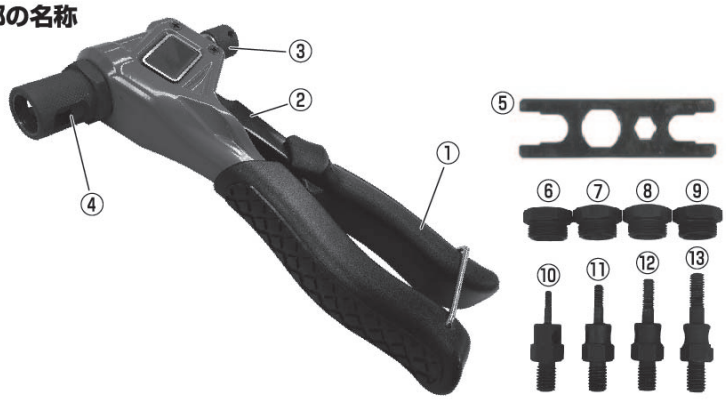
⚠注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が切迫して想定される内容を示しています。

●かしめナットとマンドリルは、同じサイズのものを使用してください。サイズが異なるものを使用すると、本体破損の原因となります。
●M3やM4など細いマンドリルには、力を掛け過ぎないでください。強い力を掛けると折れるおそれがあります。
●かしめ不足は、かしめナットが抜ける原因となります。作業後に必ずかしめ具合をご確認ください。

3 仕様

対応かしめナット材質:アルミニウム（M6まで）、スチール（M5まで）、ステンレス（M4まで）
マンドリルサイズ:M3-0.5、M4-0.7、M5-0.8、M6-1.0
付属品:レンチ×1、M3マンドリル・ノーズピース×各1、M4マンドリル・ノーズピース×各1、M5マンドリル・ノーズピース×各1、M6マンドリル・ノーズピース×各1
※かしめナットは付属していません。別途、用意してください。

4 各部の名称



No.	名称	No.	名称	No.	名称
1	グリップ	6	M3ノーズピース	10	M3マンドリル
2	ハンドル	7	M4ノーズピース	11	M4マンドリル
3	ノブ	8	M5ノーズピース	12	M5マンドリル
4	スリーブ	9	M6ノーズピース	13	M6マンドリル
5	レンチ				

※製品改良のため、主要機能および形状などは予告なく変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

5 使いかた

初めに、準備1～準備2の作業を行ってください。

■準備1：かしめナットの準備と下穴開け

① 使用するかしめナットを準備します（アルミニウム製、スチール製、ステンレス製）。

⚠注意
●かしめナットは付属していません。別途、用意してください。
●スチール製かしめナットはM5まで、ステンレス製かしめナットはM4まで使用できます。
これ以上のサイズは使用しないでください。使用すると、かしめ不足や本体破損の原因となります。

② 作業する対象物に、かしめナットに指定されているサイズの下穴を開けます。

■準備2：マンドリルとノーズピースの交換

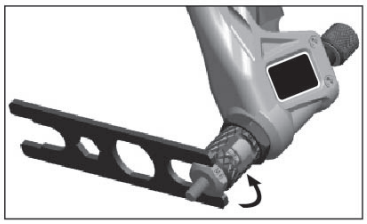
付属のマンドリルとノーズピースを、使用するかしめナットと同じサイズのものに交換します。

⚠警告 マンドリル、ノーズピース、および本体に、損傷や破損、ネジの緩みがないことをご確認ください。
異常が見つかった場合は、使用を中止し、弊社にご相談ください。

⚠注意 マンドリルとノーズピースは、両方ともかしめナットと同じサイズのものに交換してください。
異なるサイズを組み合わせて使用しないでください。サイズが異なると、正常に取付けられなかったり、本体破損の原因となります。

③ 付属のレンチで、ノーズピースを緩めて外します。

— ノーズピース
— 緩める



④ スリーブを押下げながら、マンドリルを緩めて外します。

⚠注意 マンドリルが外れにくいときは、
ノーズピースセットを取外してください。

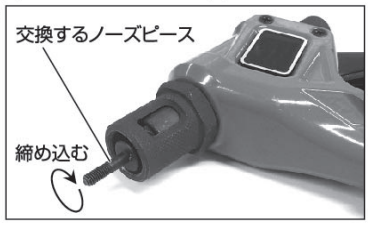
— マンドリル
— 緩める
— スリーブ
— 押し下げる

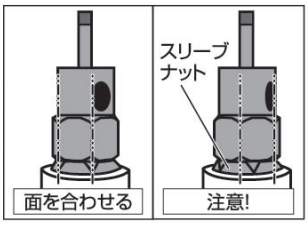
⑤ スリーブを押下げながら、交換するマンドリルを手で締め込んで取付けます。

⚠注意 ●マンドリルは、手で締め込んでください。
●マンドリルとスリーブナットの六角面を合わせてください。
位置を合わせないと、スリーブが戻りません。

— 交換するマンドリル
— 締め込む
— スリーブ
— 押下げる

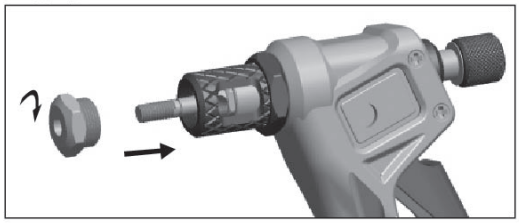
— スリーブナット
— 六角面を合わせる





⑥ 付属のレンチで、交換するノーズピースを締め込んで取付けます。

— 交換するノーズピース
— 締め込む



■使いかた

① ハンドルを開きます。

② マンドリルに、かしめナットを取付けます。

⚠注意 ●かしめナットとマンドリルは、同じサイズのものを使用してください。
サイズが異なるものを使用すると、本体破損の原因となります。
●スチール製かしめナットはM5まで、ステンレス製かしめナットはM4まで使用できます。
これより大きいサイズは使用しないでください。使用すると、かしめ不足や本体破損の原因となります。

— かしめナット

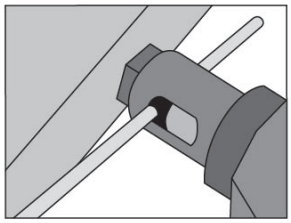
③ 作業する対象物をしっかり固定し、あらかじめ開けた下穴に、かしめナットを差込みます。

④ かしめナットのかしめ具合を確かめながら、ゆっくり慎重にハンドルを閉じます。

⚠注意 ●かしめは、数回に分けて行ってください。1回でかしめると、かしめナットやマンドリルが破損するおそれがあります。
例）かしめ（1回目）⇒ノブを締め込む⇒かしめ（2回目）⇒ノブを締め込む
●ノブは少しずつ締め込んでください。締め込み過ぎると、ストローク量が増える原因になります。
●M3やM4などの細いマンドリルには、力を掛け過ぎないようにしてください。強い力を掛けると折れるおそれがあります。
●かしめナットが緩かったり、回ったりする場合は、かしめ不足です。再度かしめてください。

⑤ かしめが完了したら、ノブを緩め、かしめナットからマンドリルを抜きます。

⚠注意 かしめ過ぎでマンドリルが回らないときは、
マンドリルの穴に棒を差込んで回してください。



6 保管

使用後は、振動がなく常温で、施錠できる清潔な場所に保管してください。高温・多湿な場所や、ホコリの多い場所には保管しないでください。

7 お手入れ

●本体が汚れた場合は、柔らかい乾いた布で拭いてください。水や洗剤、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
●ノーズピース、マンドリルは、定期的に清掃してください。
●可動部には、定期的に潤滑油を注油してください。

8 本製品の廃棄について

本製品の一部または全部を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の条例に従ってください。

9 こんなときは

本製品が破損したり、正常に使用できなくなった場合、決してお客様自身で分解・修理はなさらず、必ず弊社までご依頼ください。
また、部品のご注文や取扱いでお困りの点などがありましたら、弊社までお問い合わせください。

株式会社 MonotaRO https://www.monotaro.com/ TEL:0120-443-509 MADE IN CHINA 作成日 2017.09.27